

# 令和3年度シラバス (教科・科目：芸術・器楽)

68 新潟県立高田南城高等学校

定時制午前・夜間	単位数	必履修・選択
午前	2	選択

教科書	学習書・他教材
『MOUSA2 (教育芸術社)』	なし

学習目標	
器楽の個々の技術の向上を図り、鑑賞活動を通して、個性豊かな表現能力を身につけ、音楽を愛好する心情を育てる。	

学習計画		
学習項目	学習内容	試験範囲
表現 (器楽)	<p>&lt;器楽&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器分類学を学びながら身近な又は世界の楽器を知る。</li> <li>・各自で楽器を選択しその楽器について調べ演奏をする。</li> <li>・お互いのパートを聞き合いながら表現の工夫を図る。</li> <li>・各自で楽器を選択・選曲し、発表する。</li> <li>・お互いの演奏を聞きあって、評価し合う。そしてに自分の演奏や練習に生かし、文化祭での発表につなげる。</li> </ul>	実技テスト <器楽>合奏1曲 独奏1曲
鑑賞  (35)	<p>&lt;鑑賞&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な演奏をCDで聞いたり、DVDで観ることによって、自分なりの表現の工夫を図る。</li> </ul>	その他 授業で配布したプリントの提出。
表現 (器楽)	<p>わかば祭での発表</p> <p>&lt;器楽&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題曲を提示し、各自で楽器を選択し、合奏をする。</li> <li>・お互いのパートを聞き合いながら表現の工夫を図る。</li> <li>・「箏」の演奏方法や歴史、楽譜の見方を学び「さくら」を独奏する。</li> <li>・各自で楽器を選択・選曲し、発表する。</li> <li>・お互いの演奏を聞きあって、評価し合い、自分の演奏や練習に生かす。</li> </ul>	実技テスト <器楽>合奏1曲 箏曲1曲 独奏1曲
鑑賞  (35)	<p>&lt;鑑賞&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な演奏をCDで聞いたり、DVDで観ることによって、自分なりの表現の工夫を図る。</li> </ul>	その他 授業で配布したプリントの提出

評価規準と評価方法			
評価は、次の4観点から行う。			
関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
授業に意欲的、積極的に取り組んでいるか。	様々な演奏を鑑賞し、表現活動に生かされているか。	楽器奏法の技能を高め、さらに自分なりの表現を工夫しているか。	楽譜に書かれている記号などを正しく理解して個性的な表現活動に生かされているか。
実技テストとプリントの提出の他に、技術の向上のために意欲的、積極的に授業に取り組んでいるか。			

授業の進め方、課題・提出物など
楽器を使った器楽の表現活動を行う。そのため実技のテストは発表形式で行う。宿題はないが、授業時間の取り組みを重視する。それに伴うワークシートやプリントは必ず提出すること。

担当者からのメッセージ
音楽Ⅰの内容をさらに進めて、楽器演奏を行います。その楽器の知識や技術を学び、個人・グループで曲を演奏します。主体的に取り組みながら音楽の楽しみを見つけて下さい。